

やすとび!

ヤングアダルト世代へ贈る、ブックガイド



20周年 やすとしょかん



tel 077-586-0218 fax 077-587-5976
<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/>
「YAのページ」では、司書が交替わりでいろんなこと
をつぶやいています♪あそびにきてね☆

野洲図書館のホーム
ページはこちら

2023.2 Vol.101

発行：野洲図書館
(野洲市辻町410番地)

今号の内容は…

★表紙の1冊 ★司書のオススメ ★新しく入った本 デス

表紙の1冊

私を好きになったらいいよ

『竜の姫ブリュンヒルド』

東崎 惟子／著 KADOKAWA (電撃文庫)

B913/7カ

第一部
『竜殺しのブリュンヒルド』
も合わせてどうぞ♪

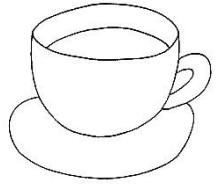


邪竜に脅かされる小国ノーヴェルラントは、神竜と契約を結び、その庇護の下に繁栄していた。竜の言葉を解する「竜の巫女」の家に生まれたブリュンヒルドは、神竜に仕え、そして感謝の貢物を、月に7人捧げて一。

◆一ヶ月に7人の子どもを神竜に差し出す…。しょっぱなからショックが激しすぎます。本来、ブリュンヒルドは心優しき少女です。たとえ、ゴミ同然に切り捨てられた悪党でも、噛みついてくる飢えた孤児にも、ドレスの汚れもいとわず手を差し伸べるような、そんな清らかな心のブリュンヒルドですが、竜にささげる7人の貢物に関しては、国の存続のためと目を背け続けてきました。でも、ある日、竜が生贄を食べる姿を目の当たりにし…。そこからもう、幼馴染の王子と従者たちを引き連れ、怒涛の戦いのはじまりです。個人的には、ブリュンヒルドの従者で、心の欠けたファーヴニルが、人を好きな気持ちを模索するシーンが切なくてたまりません。計略に長けたファーヴニルと、王子の従者の、とっても素直なスヴェンとのかみ合わないやり取りも見どころです。そして、衝撃のラストに、またもや心が追い付きません。ちなみに、本書の第一部『竜殺しのブリュンヒルド』は「このライトノベルがすごい! 2023」にもノミネートされています♪(る)

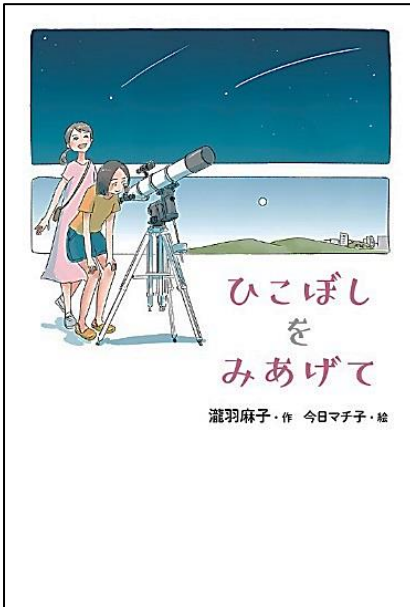
👍 司書の オススメ Recommendation

ささやかだけでも、たしかな光



『ひこぼしをみあげて』

瀧羽 麻子 / 作 偕成社 K913/94



友人の那彩^{なさい}にひっぱられて天文部に入った、中学生の千春。部員は総勢 8 人だが、熱血星オタクの二階堂先輩、寡黙でミステリアスな片瀬先輩など、個性豊かな面々がそろっていて…。

◆天文部の部員たちと比べて、星への知識が追い付かない千春は、みんなの話題についていけず、どこか取り残された感を感じています。そんななか訪れた、初めてのプラネタリウムで、太陽系の惑星の解説中に「まだわかりません」というアナウンスが繰り返されることに気がきます。宇宙には、まだまだ解明されていないことがたくさんある。わかっていないことに引け目を感じていた千春の気づきに、読んでいてハッとさせられました。千春と那彩、先輩たちの友情にもじ〜んとします。久しぶりにプラネタリウムに行きたくなりました。(る)

それぞれの理由、一つの春

『きみの鐘が鳴る』

尾崎 英子 / 作 ポプラ社 K913/材



東京・自由が丘で暮らす真下つむぎは、同級生とのトラブルが原因で、中学受験を前に塾を「転塾」することになった。つむぎの第一志望は、チアダンス部のある青明女子。しかし今の偏差値では合格ラインに届かず…。転塾したエイト学舎には、明るく面倒見の良い伽凜、個性的でマイペースな唯奈、名門龍学院から転塾してきた涼真たちが居て、彼らも外からは見えない大きな壁にぶつかっていた。

◆小学6年生ってこんなに大変でしたっけ……。寝かせてあげて…。もちろん東京でも中学受験する子は一部でしょう。けれど登場人物たちの周りで起こる人間関係のトラブルや、親からのプレッシャーは、胸がちくちくするくらい、身に覚えがあります。中3、高3のみなさんが今読むのはちょっとしんどい…。いや、でもこれだけは。春に鳴るのは、「誰がため」じゃなく、「きみ」の鐘であらんことを。(ざ)

子どもでいさせて。

『バンピー』

いとう みく／著 静山社 K913/11



よしなり
良成には、小学生の妹が3人いる。母親を病気で亡くし、父親が家出している今、朝食に目玉焼き丼をつくって、妹たちを起こして回るのは、良成の仕事だ。ある日、近所のスーパーから電話があった。妹が万引きをしたらしい。「うそだろう!？」。父親からの仕送りをひつつかみ、駆けつけると、そこにいたのは見知らぬ女子高生だった。「だれだ、おまえ?」。

◆服役中の母親に励ましの手紙を書かせようとする大人を、自称妹から断固退ける良成。大人たちからの過度な要求を押しおけるお兄ちゃんが、かっこいい! だけどお兄ちゃんだって、まだ高校生なんです。生理が始まった妹に対し、「オレ、なにをすれば……」と戸惑うあまり、シーツのアイロンがけを始めてしまうくらいに。(ち)

手で、見る。

『手で見るとくの世界は』

櫻崎 茜／作 くもん出版 K913/か7

視覚支援学校に通う佑は、この春中学部に進学した。寄宿舎に入り、クラスメイトも増え、新しい環境に置かれた佑の頭の中には常に、双葉のことがあった。双葉は小学部時代からの幼なじみで、ある事件以来、学校に登校することができなくなっていた。

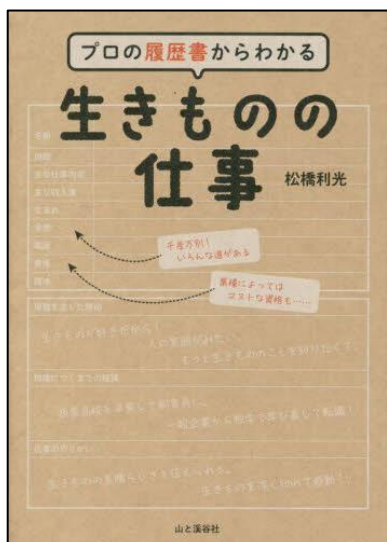
◆あとがきを読んでおどろかされました。本の中で出てきた事件は、なんと実際に起きた事件だったのです。フィクションだと思って読んでいても辛かったのに…。それでも、そんな世界で、自分の世界を見つけていく佑と双葉に、胸が熱くなります。以前同じ著者で、主人公の女の子が、視覚障がいを持つ男の子とスポーツクライミングに挑む『星くずクライミング』を取り上げましたが、今度は「手で見るとくの世界は」佑が主人公。色々な「視点」を感じられます。(ざ)



生きものが大好きだ!

『プロの履歴書からわかる生きものの仕事』

松橋 利光／著 山と溪谷社 480



飼育員、獣医、ペットショップ店員に、研究者。生きものに関わる仕事は様々ですが、どれも結構狭き門。そんなこともあって、この本には、どうしてもこの仕事をしたかったんだ!という人たちが集まっています。

◆飼育員の採用枠がなくても、入社試験で「飼育員になりたいと思っています!」とアピールし、水族館のレストラン勤務からスタートした半田さん。爬虫類が好きすぎて、爬虫類メインの動物園をつくってしまった白輪さん。日本には採用枠がなく、ドイツで活躍されている標本士の相川さんなど。皆さん、好きなことを仕事にしているからか、履歴書に添えられた本人写真がとっても輝いています。(ち)

NEW ARRIVAL

↓あたらしくはいったほん(の、ほんの一部)です↓

タイトル	著者	出版社
中高生のための本の読み方	大橋 崇行	ひつじ書房
ギネス世界記録 2023	クレイグ・グレンディ	角川アスキー総合研究所
オタクを武器に生きていく	吉田 尚記	河出書房新社
君たちが生き延びるために	天童 荒太	筑摩書房
中高生の悩みが軽くなるヒント集めました。	葉一	河出書房新社
ホロコーストを生きぬいた6人の子どもたち	キャス・シャックルトン	合同出版
13歳からのニューズウィーク	栗下 直也	CCCメディアハウス
高校受験で成功する!中学生の「合格ルール」教科別必勝の勉強法 60	秋田 洋和	メイコンバーサルコンテンツ
宇宙飛行士	鈴木 喜生	朝日新聞出版
いちばん大切な食べものの話	小泉 武夫	筑摩書房
港で働く	鎌田 浩章	ペリかん社
ちょこっと折りでカワイイ!おりがみ手紙総集編	mizutama	ブティック社
このライトノベルがすごい! 2023	『このライトノベルがすごい!』編集部	宝島社
ギネス世界記録 2023	クレイグ・グレンディ	角川アスキー総合研究所
青の刀匠	天沢 夏月	ポプラ社
七日の夜を抜け出して	逆井 卓馬	星海社
月の白さを知りてまどろむ	古宮 九時	ドリコム
消えたソータクホテルの支配人	チョン ミョンソプ	影書房
グッゲンハイムの謎	シヴオーン・ダウド	東京創元社
デモンズ・クレスト 1	川原 礫	KADOKAWA
ユア・フォルマ 5	菊石 まれほ	KADOKAWA
MAMA	紅玉 いづき	KADOKAWA
豚のレバーは加熱しろ 7回目	逆井 卓馬	KADOKAWA
メイジアン・カンパニー 5	佐島 勤	KADOKAWA
時々ボソッとロシア語でデレる隣のアーリャさん 5	燦々SUN	KADOKAWA
りゅうおうのおしごと! 17	白鳥 士郎	SBクリエイティブ
Re:ゼロから始める異世界生活 32	長月 達平	KADOKAWA
ミモザの告白 3	八目 迷	小学館
この△ラブコメは幸せになる義務がある。 3	榛名 千紘	KADOKAWA
僕らは『読み』を間違える	水鏡月 聖	KADOKAWA
あした、裸足でこい。 2	岬 鷺宮	KADOKAWA
エリート	三月 みどり	KADOKAWA
のくたーんたんたんたんたん	ムラサキ アマリ	KADOKAWA
腕を失くした璃々栖	明治 サブ	KADOKAWA
星美くんのプロデュース vol.1	悠木 りん	小学館

編集後記:◆もうすぐバレンタイン♪本命チョコ・友チョコ・ギリチョコどれもウキウキ楽しい響きですが、私はもっぱら、自分チョコです。美味しいチョコをおなかいっぱいになるまで食べた〜い!ちなみにチョコのお供にはコーラがお気に入り。ポテチもあつたら、甘・シュワ・しょっぱでエンドレス♪(る)◆『生きもの〜』レビューの見出しを、ゴールデンカムイの変態学者風にしてごめんなさい。(ち)◆秋クールのアニメ、なんだかすごく濃くなかったですか?? チェンソーマン、ED毎回変わるんだってさ!から始まり、おいおい結束バンド最高じゃないか…を経て、フレッシュトマトがトレンド入りする、水星の魔女の悲劇ですよ。(誰ですか、ガンダム知らなくても楽しい学園ラブコメだって言ったの…。)オタクには忙しい秋でした。(ざ)